

NETWORK

にしかわ

8

2026
No.845



P.2-3
にしかわ夏祭り
P.4-5
のってあべプラス

1

にしかわ夏祭り2026 Photoレポート



7月25日、「交流センターあいべ」と「にしかわイノベーションハブ TRAS」を会場に、にしかわ夏祭りが開催されました。

TRAS 周辺にはキッチンカーなどが25店舗以上が出店し訪れた観客は数多くのグルメも楽しんでいました。



期間中に町を訪問している台湾の高校生がボランティアとして、雨で濡れたテーブルや椅子を清掃してくれたり、熱中症予防として月山自然水の配布を担当してくれました。



花火大会開催中の火災予防対策として、西川町消防団による警戒・警備が実施されました。

吉川権現太鼓の演奏が、夏祭りの始まりを告げ、Rhythm&Heart、庄司紗千さん、出羽三山音頭を楽しく踊る会が会場の雰囲気を盛り上げてくれました。

また、5000発の花火が西川の夜空を彩り観客からの歓声に包まれました。



1年のみの
実証事業
スタート!

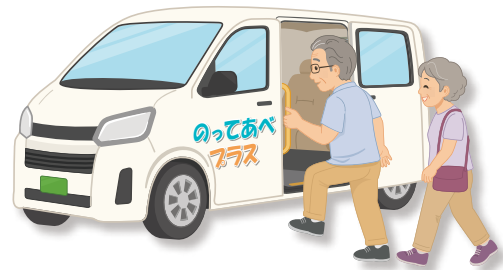
デマンド型乗合タクシー拡張事業

のってあべプラス

国土交通省 地域公共交通確保維持改善事業費補助金

令和8年8月3日から、寒河江市方面への移動を支援するデマンド型乗合タクシー拡張事業「のってあべプラス」の実証運行を開始します。

本事業は、国の支援を受け寒河江市まで通常約6,000円かかるタクシー代を500円（残り約5,500円は国と町が負担）で利用できます。この事業は、原則1年限りの国の実証事業です。利用が多ければ来年度以降も実施しますので今年度中にご利用下さい。



その1 全町民が500円で利用できます

昨年度は対象者を限定していましたが、今年度は全町民が利用できます。

その2 寒河江市まで買い物や食事にも利用できます

今年度は通院・通学や買い物など目的を問わず利用できます。

その3 安定した運行体制を確保します

タクシー事業者による運行に加え、タクシーが不足する場合には、寒河江市の自動車学校の教官と車両を活用した「西川町版公共ライドシェア※」が運行します。

※ライドシェアとは、他の利用者と相乗りするサービス

実証運行期間 令和8年8月3日（月）～令和9年3月31日（水）

運行日 月曜日～金曜日
（祝日、8月13日～14日、12月29日～31日は運休）

運賃 1人1乗車:500円 障がい者の方:半額 中学生以下:無料

東部地区にお住まいの方（睦合・海味・間沢・吉川・原・沼山）

自宅から「のってあべプラス」を利用して寒河江市内へ移動できます。

運賃：1人1乗車「のってあべプラス」500円

西部地区にお住まいの方（綱取・岩根沢・水沢・入間・小山・本道寺・大井沢）

「のってあべ」で東部地区の「交流センターあいべ」等の拠点施設まで移動し、

「のってあべプラス」に乗り継いで寒河江市内へ移動できます。

運賃：1人1乗車「のってあべ」300円＋「のってあべプラス」500円＝合計800円



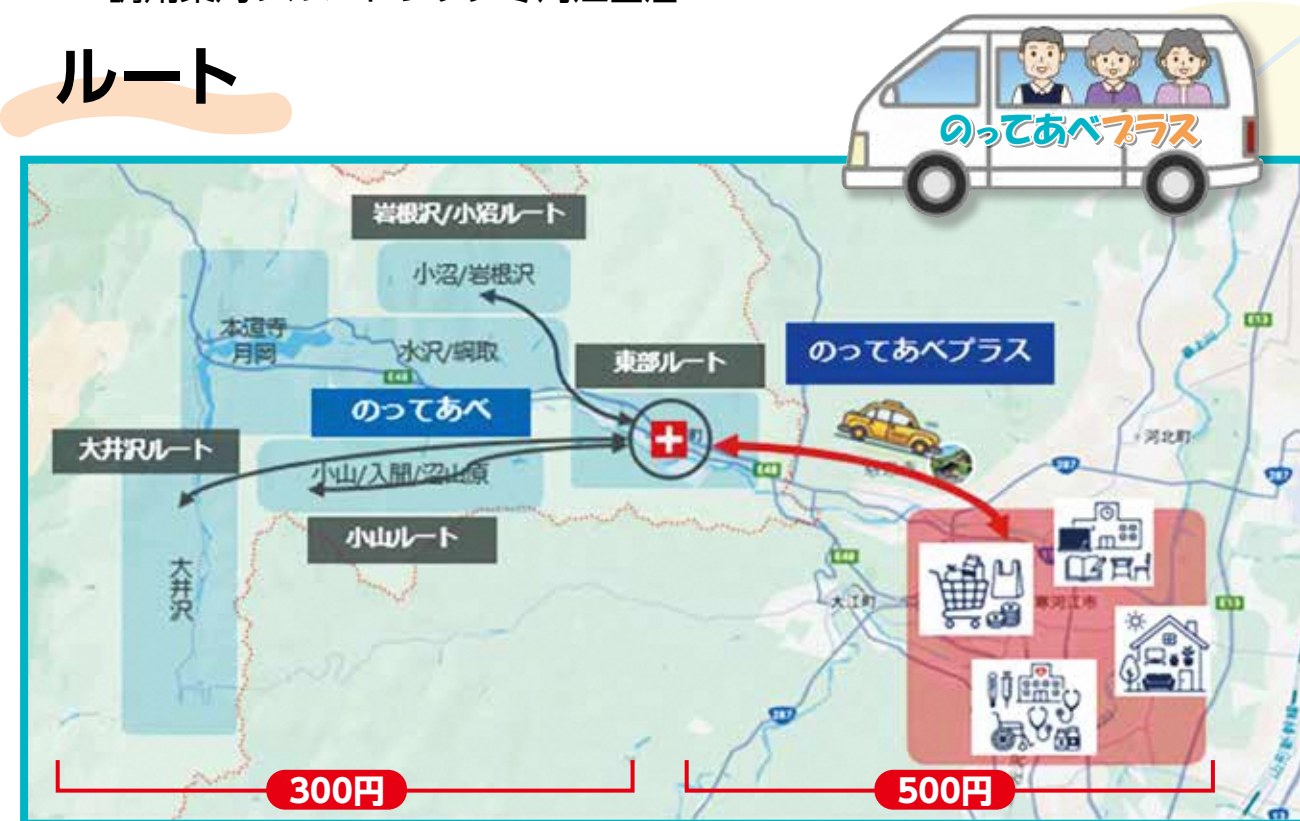
利用方法

- ① 電話予約 前日の17時までに、電話予約
月山観光タクシー（株）（☎74-2310）
- ② 乗車待機 予約時間前に自宅等で待機
- ③ 目的地へ ほかの利用者と乗合で目的地へ向かう

目的地一覧（拠点施設）

- ・高松駅
- ・マックスバリュ東北高松店
- ・寒河江駅
- ・寒河江市立病院
- ・陵南さとう整形外科
- ・陵南眼科クリニック
- ・おしどり薬局仲谷地店
- ・調剤薬局ツルハドラッグ寒河江西店
- ・日本調剤寒河江薬局
- ・さがえ調剤薬局
- ・陵南調剤薬局
- ・カワチ薬局寒河江店
- ・ヨークベニマル寒河江店
- ・マックスバリュ東北寒河江西店
- ・おーばん寒河江西店

ルート



※詳しい利用方法は、7月31日配布の「のってあべプラス」ご案内をご確認ください。

おうちの未来を考えましょう!

～空き家の 放置リスク～



『空き家になったら』を考えておきましょう

★家族で話し合しましょう

居住しているときから空き家になったときのことを考えておきましょう。家族間での話し合いや遺言書などにより方針を決めておくことがトラブルの防止につながります。

★登記について

令和6年4月1日より相続登記の申請が義務化されました。空き家の活用や処分のためには、正しく登記されていることが重要です。

詳しくは 山形地方法務局寒河江支局 (☎0237 86-3258) へお問い合わせください。

空き家の放置リスクとは



- ①倒壊…傷みが進むと、積雪などで倒壊の危険があります。
- ②外壁の落下や飛散…落下物や飛散物で近隣家屋や通行人に被害を及ぼす可能性があります。
- ③不法侵入…壊れた窓などから不法侵入してくるのは人だけではありません。熊などの野生動物も入り込み周辺地域の治安悪化に繋がります! …etc

空き家の適正管理は所有者等の責務です!

空き家は個人所有の財産であり、所有者、相続人または管理者は、周辺の生活に悪影響等を及ぼさないよう空き家を適切に管理する責任があります。空き家等を適切に管理せずに放置した結果、空き家の屋根や外壁が落下し、近隣家屋や通行人に被害を及ぼした場合は、所有者等が損害賠償責任を負う可能性があります。(民法第717条)



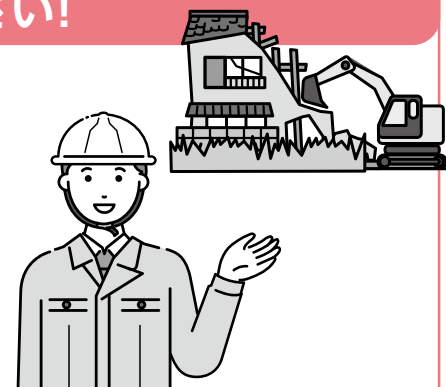
空き家除却支援事業補助金をご活用ください!

町内の空き家の除却に係る経費に対し補助金を支給しています。補助金を希望する方は事前に下記問合せ先にご相談ください。

【補助金の額】 補助対象経費の2分の1 (上限50万円)

【各種条件】

- ①一戸建て住宅又は併用住宅
- ②所有権以外の権利が設定されていないもの
- ③町税等に滞納がない者
- ④町内業者と請負契約を締結する除却工事



育む・つながる・支え合う・持続するまちづくりを加速します!!

～令和8年度7月補正予算の概要～

7月専決 900万円 7月補正 2,344万円
当初予算と合わせた予算規模は 74億9,860万円!!

令和8年度一般会計補正予算(7月専決)(7月補正)が議会で承認されました。この度の補正予算では、第7次西川町総合計画の基本目標に掲げた「稼ぐ」「つながる!」「支え合う!」事業を推進するとともに、「育む!」事業では月山和牛等を使った給食に関する予算を盛り込んでいます。

西川町事業実施予算6原則 ①必要性 ②寛容性 ③経済効果 ④財源 ⑤広報 ⑥担い手確保・関係人口

「稼ぐ!」地域の資源とデジタルを融合させた魅力ある産業、仕事がある西川町をつくります

「つながる!」外に開かれ、みんなをつないでパートナーシップを大事にする西川町をつくる

林道災害復旧事業 300万円



6月豪雨により被災した林業施設の災害復旧事業に対する各地区への補助金

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

みどり共創課

公共土木施設災害復旧事業 600万円



6月豪雨により被災した町道において、公共災害査定を申請するために必要な測量設計業務にかかる経費

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

建設水道課

移住定住に要する経費 136万円



お試し住宅1戸追加することによる家財・家電・エアコンを設置

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

つなぐ課

「育む!」子育ての希望をかなえ、みんなをつないでパートナーシップを大事にする西川町をつくる

「支え合う!」町民だれもが安心して豊かな心で生活できる魅力的な西川町をつくる

月山和牛等を活用した保育・学校給食事業費/300万円



地産地消及び食育の推進を目的として月山和牛等を活用した給食を提供

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

健康福祉課/まなぶ課

住宅建築支援事業 1,000万円



町民の住環境の整備、定住促進及び消費需要拡大を目的

として地元業者を利用した住宅の新築及び住宅のリフォーム等を行う場合の補助金を追加

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

建設水道課



菅野大志の

「いどばた会議」vol.46

まちづくりに関する活動や近況などを
西川町長・菅野大志が綴ります。

1. 全国中学生カヌースプリント選手権大会が西川町で開催！

本大会は、7月24日から3日間、全国30都道府県から50チーム（289名）の選手が一堂に会し、月山湖で熱戦が展開されました。山形県からは、2チーム（西川中学校・河北中学校）の選手が参加。

大会では、カヤックペアで鈴木稀葉瑠さん・高橋遥陽さん（2年生）が大接戦を制し優勝！表彰式では、私も33年前に手にしたことのある優勝杯を、西川中学校のお二人にお渡しできて私も感激でした。ご本人の努力、白田駿コーチ（西川町役場）の指導、仲間との信頼、保護者、カヌーに携わった全ての皆様の熱意と努力の賜物です。おめでとうございます！【詳細は14Pをご覧ください】



▲優勝おめでとう！

2. 日本スポーツ協会長の遠藤利明会長へ 国際大会誘致の要望書を提出！

私は、日頃より、ダム建設で移転を余儀なくされた112世帯の皆様の労に報いたい！月山湖は、徹底活用して地域発展につなげなければならない！と思って仕事しております。経済効果が大きいのは、大会・合宿誘致です。そのためには、日本スポーツ協会にカヌーセンターをご視察いただき世界に向けて要望する必要があります。全中カヌー大会に遠藤利明日本スポーツ協会長の視察が実現しました。

遠藤会長は、選手目線で作られたフェリシア月山カヌーセンターを高く評価いただきました。「西川町の子どもたちは、全員カヌーに乗ることができるような教育環境にある」ことをご説明した際、会長より「長年、西川町出身者が好成績を収めているのは、カヌーが地域づくりに深く入り込んでいることだと理解した。そう遠くない将来、国際大会を誘致できるのではないか」との言葉をいただきました。



▲熱心に説明する長岡観光課長



▲まるろくさん、ご提供ありがとうございます！

3. フェリシア月山カヌーセンターの清掃、ありがとうございました！

4年前に設立された「西川きれいにし隊」（山下義一代表）が主催し清掃頂きました。中学・高校のカヌー部の保護者、ヤマコーグループなども巻き込んで、清掃いただきました！

このような方々に大会が支えられています！暑期中、みんなのためにありがとう！残りあと2回！手カマがあれば、誰でも参加できますのでご協力お願い申し上げます🔥



▲暑期中、ありがと様！

	作業日時	目的	参加
1	6/14(日) 8:50～	東北中学カヌー大会等	80名
2	7/19(日) 8:50～	全国中学カヌー大会	60名
3	8/30(日) 8:50～	9/5(土)・9/6(日) SEA TO SUMMIT	募集中
4	9/13(日) 8:50～	9/19(土)・9/20(日) 月山湖パドルフェスタ	募集中

今月の大ニュース！

全国中学カヌー男子カヤックペア、優勝！

ご登録お願いします！



▲町公式LINE

4. 大井沢の夏は、涼しいけど、熱い！

7月18日(土)・19日(日)、新企画「いしゃ先生の思い出ばなしの会」、継続企画の「源流ライブ」や「清流寒河江川 川じゃぼ〜ん」を開催！

志田周子先生の看護師さんの古澤佐喜子さん、近くにお住まいの小山裕子さん、佐藤正富さんから当時の話をお聞きすることができました。正富さんの見事な草笛演奏、大井沢つむぎの会（吉野威子代表）の野草茶も頂き、すっかり「よもぎ茶」にハマってしまいました！

「川じゃぼ〜ん」には、600名以上が参加していたと思います。魚のつかみ取りからの塩焼き体験など大井沢の大自然を活かした催事でした。

1つの地域で、2日間で、3つのイベントを開催できたのは、地域の中でそれぞれのリーダーを決めて役割分担されたから実施できたのかなと思います。

にしかわ夏祭りの花火は見えない大井沢でも、花火を応援してくれる心配りに感謝！



▲周子先生の記念碑の前にて



▲大井沢で花火を応援！

5. 西川町は、ONSENガストロノミー、準グランプリを受賞！

毎年2回開催している温ガスは、2025年度の準グランプリを獲得！西川の食と自然、ボランティアスタッフの皆様のおもてなしのおかげです。ありがとうございます。

今回は、10月3日(土)の開催予定です。ご参加よろしくお願いします！

私も、金融庁時代に推進者としてONSENガストロノミーを地域に広める役割を担ってまいりましたが、現在は実践者としても関わることから「温ガスアンバサダー」に任命いただきました。



▲表彰式の様子

6. 雨もふる中の花火大会、ご協力ありがとうございました！

役場職員を中心に企画して、西川町消防団、西村山広域消防、山形県警の皆様、台湾の高校生、郵便局さんなどボランティアのご協力いただき、開催することができました。このお祭りは、西川に戻っていただく機会を増やそう！交流人口を増やそう！との想いで開催しています。「花火のおかげで、子どもや孫が帰ってきた！」という声が一番嬉しいです！

翌日の花火のカス拾いも役場職員が中心になって頑張りました。参加者の中には、2年続けて参加してくれた中学生がいました。彼女は「後片付けだったら私もできると思って参加した。」これをお聞きし、私たち職員の想いは中学生にも伝わっていると感じた瞬間でした。来年は、翌朝の花火のカス拾いは、職員の負担軽減のためにもご協力いただければありがたいです。よろしくお願いいたします。



▲雨も降る中、みんなでカス拾い

◇観光で町の活性化を

前職は建設会社に勤務しており、土日に西川町のイベントに参加する生活を送っていました。しかし、土日の限られた時間の中では活気ある西川町にしようと思っても時間が限られてしまい、どこかもどかしさを感じていました。そこで、会社を辞めて、一般社団法人ワイルドジャーニーを設立しました。現在は、「SEA TO SUMMIT」の公式ローカルアンバサダーとして9月に行われる山形月山大会を成功させるべく日々奮闘しています。「SEA TO SUMMIT」はカヌー、自転車、登山の種目があるのですが、他の会場の大会に参加した時にカヌーに乗れることをとても羨ましがられました。西川町の子供たちには、カヌー教室がありその特別な体験ができることに誇りをもってほしいし、カヌーに限らずこれからもいろんな経験をしてほしいと思っています。



ワイルドジャーニー代表理事

あきば 秋場 とおる 徹さん (50)

TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

企業版ふるさと納税をいただきました

菊池商事株式会社（寒河江市）から企業版ふるさと納税を通じて本町の地域振興に多大なる支援をいただきました。菅野町長から代表取締役の真木様へ感謝状を贈呈し、感謝の意を述べさせていただきました。

菊池商事株式会社からいただきました企業版ふるさと納税は、「育む!」子育ての希望をかなえ、この地域ならではの学びを保障するまちづくりに活用させていただき、さらなる町の発展につなげていきます。



▲菊池商事 真木代表取締役社長（右）

六十里越街道の道標設置と環境整備を実施

8月2日、国際ロータリー第2800地区第4グループ（西川月山RC、寒河江RC、大江RC、河北RC、寒河江さくらんぼRC）の約60人と西川町が協力し、六十里越街道の環境整備を行いました。参加者は志津口留番所跡や石畳、石塔坂、弓張茶屋跡など5か所に道標を設置したほか、枝拾いや草刈りにも取り組みました。歴史ある街道を安全に散策できる環境が整えられ、観光資源の維持・保全につながる活動となりました。



▲ロータリークラブの皆さん

町内出身学生がつなぐ 私は元気でやってますリレー

私は山形大学に進学しました。高校生の頃から興味を持っていた研究室があり、その研究に携わりたいと思ったことに加え、電気についてより深く学びたいと考えたことが進学の原因です。現在は、IoTやセンサを活用した研究に取り組んでいます。

休日は友達と遊んだり旅行に出かけたりしてリフレッシュしています。最近はヨルシカのライブにも行ってきました。

就職先も決まったため、残りの学生生活では研究に力を入れ、専門知識をさらに深めながら、社会人として良いスタートを切れるよう頑張ります！

【西川町へのメッセージ】

離れて暮らしているからこそ、西川町の自然や人の温かさを改めて感じています。これからもふるさとを大切に思いながら成長し、いつか学んだことを地域にも役立てられるよう頑張ります！



かんの 菅野 ようすけ 陽介さん
西川町間沢出身
現在 米沢市在住

西川中学校で木工教室を開催

町では地元の木材に触れて森林への関心を高めてもらうため、やまがた緑環境税を活用して木工教室を開催しています。

7月7日に、西川中学校1年生が西山杉のティッシュボックスキットを作る木工教室を行いました。当日は月山やまづから研究会の渡邊敏博さん、渋谷幸隆さんが講師として来校し、生徒に組み立て方や機械の使い方の指導を行いました。



▲大工さんに教えてもらいながら初めての糸鋸に挑戦！

大井沢で「キャンプファイヤーライブ」開催

7月19日、朝日連峰理想都大井沢キャンプ場を会場に、「キャンプファイヤーライブ」が開催されました。キャンプファイヤーを囲みながら音楽を楽しむイベントで、県内外から多彩なアーティストが出演し、自然豊かな夜の大井沢に歌声と演奏が響きました。日中には流木ハンガー作成のワークショップも行われ、子どもから大人まで思い思いの時間を満喫。地元事業者による飲食ブースも出店し、多くの来場者でにぎわいました。参加者は焚き火の温かい灯りの中で交流を深め、大井沢ならではの魅力を体感する一日となりました。



▲演奏を聞きいる観客

TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

町の将来に向け活発な意見交換 令和8年度第1回西川町総合政策審議会

8月2日、令和8年度第1回西川町総合政策審議会が開かれました。会議に先立ち、町長から委嘱状が手渡されました。（新任：鈴木晃委員）

会議では、町の様々な挑戦の反復により以下のような良好な結果となったことが報告されました。

❶国が推計する西川町の人口減少スピードよりも、141人多く残っている

❷数値目標の達成率は、「想定を超えて進捗」または「おおむね順調」項目が86％に到達。

意見交換では、若者のUターン・定住支援、子育て・教育環境、雇用創出、地域おこし協力隊、公共交通、観光・スポーツ振興など、町の将来を見据えた幅広い意見が寄せられ、次の総合計画に盛り込んでいきたいと回答しました。



▲総合政策審議会の様子

人権擁護委員へ感謝状並びに委嘱状を伝達

この度、退任された奥山茂喜さん（海味）は平成29年から3期9年にわたり人権擁護委員を務められました、長年地域の相談役として人権問題の解決に尽力され、次世代を担う子どもたちへの人権意識の啓発を積極的に取り組み、この功績に対し法務大臣より感謝状が贈られました。

また、7月1日から新たに就任した荒木弘さん（間沢）と、2期目を迎える佐藤健一さん（睦合）へ委嘱状が手渡され、新たな体制がスタートしました。



▲高橋山形地方法務局寒河江支局長（中央）
左から佐藤委員、奥山委員、荒木委員

間沢にて、ご開帳を記念した「やくしまルシェ」今年も開催

7月4日、間沢・東泉寺にて「やくしまルシェ」が開催されました。「やくしまルシェ」は薬師如来のご開帳を記念して昨年度から開催されたもので、今年度もお寺の境内を解放して行いました。普段は厳かな雰囲気のある境内ですが、この日はキッチンカーなどが出店し、町内外から訪れた約300人の来場者でにぎわいました。



▲オリジナルサコッシュづくりに夢中！

中高生ボランティアサークル「Color's」が入間のお寺縁日に協力

7月19日、愛染院（入間）で開催された「お寺縁日」において、中高生ボランティアサークル「Color's」がボランティア活動を行いました。メンバーは射的などのゲーム内容の検討を自ら行い、会場の飾り付けや景品の準備にも取り組みました。当日は来場した子どもたちへの対応を行い、会場は多くの笑顔でにぎわいました。また、活動を通して、地域の方々とのふれあいを深め、交流を図りました。



▲子どもたちへの射的の狙い方を教える
ボランティアメンバー

寒河江ダム月山湖夏まつり開催

7月25日、国土交通省最上川ダム統合管理事務所が主催する寒河江ダム月山湖夏まつりが開催されました。当イベントはダムを身近に感じてもらうと企画されたもので、特別見学では、普段は入ることのできない監査廊（点検用の通路）の見学会も行われました。参加者はダムの機能や監査廊の役割などをダム関係者からの説明に熱心に耳を傾けていました。



▲監査廊での見学会の様子



▲寒河江ダム特別見学の参加者



▲放流を上からながめられます



▲ダム機能の説明を受ける参加者

庄司紗千さんに月山ふるさと大使委嘱状交付

この度、軽快なピアノと澄んだ歌声で大人も子どもも魅了するシンガーソングライターとして活躍している庄司紗千さん（山形市）を月山ふるさと大使に委嘱しました。

YBC山形放送で放送中の「庄司紗千の夕暮れチョコレート」や長井市FMい〜じゃんおらんだラジオ「庄司紗千の何かステキなことが起こりそう」でパーソナリティをつとめています。

今後メディア等を通じて西川町の魅力を発信していただきます。



▲シンガーソングライターの庄司紗千さん（左）

中田照夫さんに月山ふるさと大使委嘱状交付

この度、株式会社福寿館及び奈良中央信用金庫との包括連携協定時には当金庫の常務理事を務められた中田照夫さん（奈良県生駒市）を月山ふるさと大使に委嘱しました。本町の観光振興や畜産振興に大きく貢献いただき、引き続きその豊富な経験と幅広いネットワークや知見を活かし、西川町の観光資源や地域の魅力を発信していただきます。



▲中田照夫さん（左）

Congratulations!

～おめでとうございます～

それぞれの道で輝く皆さんの功績を称え、ご紹介します。

※敬称略

全中カヌー大会、西川中2年生がK-2優勝で閉幕

7月24日から26日にかけて、月山湖カヌースプリント競技場で、JOCジュニアオリンピックカップ令和8年度全国中学生カヌースプリント選手権大会が開催されました。全国30都道府県から289名の選手が参加し、中学生の最高峰の戦いが繰り広げられました。

西川中学校からは13名が参加し、男子K-2に出場した鈴木稀葉瑠・高橋遥陽ペアが地元の期待に応え見事優勝に輝きました。優勝した高橋さんは「目標としていた優勝を手にすることができて嬉しいです。来年は3年生になりますが、連覇を目指して頑張りたいです」と語ってくれました。



▲優勝カップを掲げ喜びを分かち合う
西川中学校の生徒たち



▲学年別特別レースに臨む土田晴三さん



▲観客の声援に応える選手



▲全国各地からたくさんの選手たちが参加

団体優勝、学科1位の好成績を収めました

6月7日に第46回自動車安全運転競技大会が行われ、ケアハイツ西川3名、役場4名、計7名が出場しました。

結果、西川町は5年ぶりの団体優勝と優良ドライバー賞受賞、個人3位・5位、学科1位の好成績を収めました。

参加者からは、「普段の運転の慣れが油断に変わっていたことを痛感しました。西川町では昨年より事故件数が増加しており、全ドライバーが初心にかえることが必要でないかと実感しました。これからも基本を常に意識し、真の安全運転を心がけます。」と語り、大会を通じて安全運転に対する意識を高めました。



▲安全運転管理者協議会西川支部出場者

2026 カヌースプリントジュニア・U23世界選手権大会に出場

7月1日から5日にかけてカナダ・ハリファックスで開催された「2026 カヌースプリントジュニア・U23世界選手権大会」に、西川町出身の鈴木葉月さん（武庫川女子大学）がU23女子カヤック日本代表として出場しました。

鈴木さんは、全国の選考会を勝ち抜いて日本代表に選出され、女子カヤックフォア（K-4）500メートルに出場。世界各国の強豪選手を相手に力強いレースを展開しました。世界の舞台で得た貴重な経験を糧に、今後さらなる活躍が期待されます。



▲大会で競技に臨む鈴木さん（左から2人目）

クマ・イノシシの目撃が増加しています!



電気柵等の設置にかかる経費へ
1/2 (上限20万円)

夏を迎え、町内ではクマの目撃や、イノシシによる農作物被害が増加しています。

クマについては、4月から7月末までに18件の目撃情報がありました。睦合の国道などの人家が密集している場所にも出没していますのでご注意ください。

イノシシはジャガイモ等を狙って農地に侵入するケースが増えています。イノシシ被害を発生させないためには電気柵が有効です。町の補助金を活用しての設置をご検討ください。

農作業等で外に出ることが増える時期ですので、不意の遭遇を避けるために、音の出るものを携帯するなどの有害鳥獣に遭わないための対策をお願いいたします。目撃した際にはみどり共創課農政係までご連絡をお願いいたします。

【お問い合わせ】みどり共創課 農政係
☎0237-84-0027

四ツ谷川発電所の発電を開始

7月3日、月山湖に流れる四ツ谷川を活用した四ツ谷川発電所の発電開始式が行われました。本発電所は、寒河江市の青山グループが建設・運営する小水力発電施設で、四ツ谷川の豊かな水資源を生かし、自然環境との調和を図りながら再生可能エネルギーを創出する取り組みです。近年は豪雨による河道の変化や町道への影響が懸念されており、治水対策が課題となっていますが、本発電所の運転開始は、脱炭素社会の実現や地域資源の有効活用、さらには持続可能な地域づくりに大きく寄与するものと期待されています。今後も安全対策と環境保全に十分配慮しながら、地域と共生する発電所として安定した運営が続けられることが期待されます。



▲開始式であいさつする菅野町長

熊本地震被災地支援を実施

7月28日に発生した熊本地震を受け、町では、8月3日より、「熊本県八代市」に対して、ふるさと納税の災害支援の代理寄付の受付を開始し、「熊本県宇土市」に対して、8,160本（340ケース）の月山自然水等を提供しました。また、町内6ヶ所に募金箱を設置しています。（10月30日まで）

菅野町長は、「私も東日本大震災を経験して、刻々と変わる被災地のニーズをいかに早く国や志ある方に伝えるか苦慮した経験があります。今回は、副会長を務める「全国若手町村長会」から、生の情報が伝わってきました。自分事として支援の判断をすると西川町総合開発と町職員が迅速に対応してくれたことを頼もしく思います。最初の一步として困った時はお互い様の精神で今後もご支援していきたい。」と語りました。



▲月山自然水を載せたトラックをお見送り

郵便局ミニ対話会 ご意見・要望における回答

地 域	ご 意 見 等	回 答
大井沢	10年後、20年後の地域が心配である。地域の若い人を育ててくれるような、セミナーやサークルはないのだろうか。	青少年の育成については、いくつかの取組がございます。中高生層はボランティアサークル「Color's（カラーズ）」を中心に、町や各地域のイベントへ積極的に参加し、社会貢献活動を通じて、自己成長に繋がる活動を行っております。 すっだい補助金は若い方でも使えますので、地域をこえた3名以上のグループでも活用できます。 また、町民が委員として参画する学校運営協議会では、中学生の地域活動参加促進のため、各区と連携した活動を進めております。 さらに、町では高校生を対象としたビジネスコンテストを開催し、地元への帰属意識の向上にも努めております。 今後は、活動状況がより伝わるよう、情報発信をさらに充実させていきます。 ☎ 0237-74-2114 まなぶ課学校教育・生涯学習係
水 沢	春と秋に火災予防運動で、1日朝晩の2回サイレンが鳴る。普段はあまりサイレンの音を聞くことがないので、火災予防期間中のサイレンが鳴るとビックリする。サイレンは災害発生時や非常時だけでいいのではないか。また防災無線もあるので、それで予防広報をすればいいのではないか。	春と秋のサイレン吹鳴はサイレンの故障確認も兼ねて実施しておりますので、ご理解いただけますと幸いです。 なお、サイレン吹鳴については消防団内でも検討させていただきます。 ☎ 0237-74-4404 総務課危機管理係

TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

75.3Kmを走破するウルトラマラソン開催

7月5日、第4回月山山麓ウルトラマラソンが開催されました。今年のウルトラマラソンは、志津温泉をスタートし、大井沢や大江町の柳川温泉、かわどい亭などを通過し、志津温泉に帰ってくる75.3Kmの道のり。各地域に設置されたエイドでは、蕎麦やまんじゅう、牛すじカレーなどを準備し、参加者を歓迎しました。また、沿道ではうちわを作成して参加者を応援する姿もあり、大会参加者だけの大会ではなく、地域をあげて大会を盛り上げました。

大会関係者は、「走るだけがウルトラマラソンではなく、地域の食や文化、風景を楽しんでもらえるのがウルトラマラソンの醍醐味。それを楽しみに参加される方もいる」と教えてくれました。



▲エイドで提供された食も楽しみました

スポーツ推進委員が10年勤続表彰を受賞

第64回東北地区スポーツ推進委員研究大会が新庄市で開催され、西川町スポーツ推進委員の荒木政佳さんと設楽康雄さんが、長年にわたる活動と地域スポーツの振興に尽力された功績が認められ、10年勤続表彰を受賞しました。

スポーツ推進委員は、地域住民の健康づくりや生涯スポーツの普及を図るため、ミニデイをはじめとする地域と連携した活動や軽スポーツ普及に取り組み、西川町のスポーツ振興に大きく貢献しています。

今後もスポーツ推進委員の皆さんの活動を通じて、町民がスポーツに親しむ機会がさらに広がり、健康で活力ある地域づくりにつながることが期待されます。



▲10年勤続表彰を受けた
設楽さん（左）、荒木さん（右）

図書館さ、いぐべ〜。

【お問い合わせ】
西川町図書館 ☎0237-85-0077

■東野圭吾追悼特集展

洗練されたミステリーを手がけ、多くのベストセラーを世に送り出した東野圭吾さんが7月23日、68歳でお亡くなりになりました。スノーボードがお好きで、月山にもいらしたことがあり、西川町ともご縁がありました。西川町図書館では、「東野圭吾追悼特集」として、デビュー作の「放課後」や直木賞受賞作「容疑者Xの献身」ほか数々の文学賞受賞作品、月山でのスノーボード体験を綴った「ちゃれんじ？」などを展示貸出しています。



8月のおはなし会

8月22日（土曜日）10時30分から

- ・だるまちゃんとてんぐちゃん
- ・くれよんさんのけんか
- ・まほうのカメラ
- ・ひまわり
- ・ぺんぎんたいそう
- ・ぞうくんのさんぽ

こうさくもあるよ！

睦合の柴田隆一さんより、「大日本漢文学會蔵版 孟子 巻上」他全15冊
本道寺の山内善信さんより「西村山地域史の研究 第17号～第32号」19冊
天童市の芳賀二郎さんより岩室忍氏の著書「信長の軍師」他12冊
ご寄贈いただきました。
ありがとうございました。



AIには見つけられない西川町の魅力を探して

西川町の観光コンテンツ「AI謎解き」第5弾の制作に向けたプロジェクトがスタートし、8月3日に第1回の活動を行いました。中学3年生を中心に参加者を募集したところ、中学生4人と町民3人が参加。「AIの知らない西川町の魅力を探す」というミッションに、全4回の探究活動に取り組みます。

活動では本プロジェクトの総合プロデューサー兼ナビゲーターを務めるCreator's NEXT代表取締役の窪田望さんとともに、AIが得意とする情報と、地域で暮らす人だからこそ知る経験や記憶の違いについて理解を深めました。また、参加者のお気に入りの場所や思い出を紹介し合いながら、それぞれが感じる町の魅力を共有しました。

今後は町内での調査や町民へのインタビューを通して、AIやインターネットには載っていない地域の魅力を掘り起こし、観光客にも伝わる謎解きゲームづくりを進めます。完成したゲームは2027年春の公開を予定しています。



▲ミッションスタート

この広告枠を発見されたあなたへ

広告枠を発見していただきありがとうございます。
町広報誌「NETWORK にしかわ」では広告を掲載いただける事業者を募集しております。

詳しくは右記二次元コードより
ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

つなぐ課

☎ 0237-74-2112

✉ tsunagu@town.nishikawa.yamagata.jp



子供会や
学年行事など
団体予約大歓迎！

お問合せ
はこちら

\\4/25 オープン\\

**HOBIE
BASE
GASSAN**

詳しくはこちら▶

株式会社 月と山 ☎0237-84-0655

月山湖に
幻の滝・水没林が
出現！

8月は食品衛生月間です！
食中毒の予防の3原則

つけない 手と調理器具はいつも清潔に！	①手洗いの徹底「手洗いは食中毒予防の基本です！」 ②食品ごとに区別して調理・保管しましょう ③包丁、まな板、ふきんなどは殺菌しましょう
増やさない 食品は素早く調理、早めに食べよう！	①冷蔵庫の温度管理 ・細菌やウイルスは10℃以下では増殖がゆっくりとなり、-15℃以下では増殖が停止します。すぐに冷蔵庫・冷凍庫に保管しましょう。 ②調理後は速やかに食べましょう ③食品を室温で放置しないようにしましょう
やっつける 中心までしっかり加熱・殺菌！	①食品の中心部までしっかり加熱しましょう ・ほとんどの細菌やウイルスは加熱によって死滅します。 ・食品は中心温度が75℃以上で1分間以上の加熱が必要です。 ②熱湯や塩素系消毒剤での消毒をしましょう

伊藤貢先生の
元気アップ！運動教室
PART335
今月のテーマ：
「毎日コツコツ！体力づくりでより良い明日へ」

山形済生病院
健康増進センターめぐみ
健康運動指導士 伊藤 貢

体力は、スポーツのためだけでなく、健康でいきいきと暮らすためにも大切な力です。中でも「全身持久力」は、長時間体を動かし続けるためのスタミナや粘り強さのことで、心臓や肺、筋肉など体全体の働きと深く関わっています※1。

近年、全身持久力と健康との関係について多くの研究が行われており、生活習慣病のリスク低下や健康維持との関係が注目されています。

日本人男性約7,800人を23年間追跡した研究では、全身持久力が高い人ほど2型糖尿病になるリスクが低いことが示され、その関連は20年以上続いていました※2。また、全身持久力が高い人は、心臓や血管の病気になるリスクや死亡リスクも低いことが、多くの研究で報告されています※1。

全身持久力を高めるには、少し息が弾む速さのウォーキングやサイクリングなどの有酸素運動がおすすめです。無理のない範囲で体を動かす習慣を続け、健康づくりにつなげましょう※1。

西川町では、毎月「らくらく運動教室」を開催しています。健康づくり・体づくりの機会として、ぜひご参加ください。（※日程は町のお知らせまたは保健センターにお問合せください。）

ペットボトルを使って筋トレ！背中・肩周りの筋肉を鍛えましょう！

目標:10回×2セット
■スタート
①両手にペットボトルを持ち、背筋を伸ばして軽く前かがみになります。腕は自然に下へ伸ばします。

■立位の姿勢
②背筋を伸ばした姿勢を保ったまま、両肘を後ろへ引き、肩甲骨を寄せるように動かします。
③その後ゆっくり元の姿勢に戻します。

●注意点
・体に痛みや不快な違和感があるときは、運動を中止してください。
・呼吸を止めずに行いましょう。
※ご紹介した運動についてご不明な点がありましたら、運動教室にてご確認ください。

参考・引用資料
※1なぜ全身持久力が必要なのか-健康と全身持久力の関連性；生活習慣病などの情報(e-ヘルスネット)；健康日本21アクション支援システム Webサイト
※2公益財団法人 健康・体力づくり事業財団 健康づくり 健康づくり 健康づくり 2019.6P15 全身持久力が高い人は長期間にわたって2型糖尿病の罹患リスクが低い

にしかわ保育園
わいわいひろば

保育の理念
★子どもに愛と生きる力を

保育目標
★雪のようにきらきら輝く子 ★太陽のようにつよくたくましい子
★緑のようにやさしくあったかい子

大切にしていること
★しっかり看つめること ★ぎゅっとハグすること
★自分の興味を満喫させてあそぶこと ★思いっきりカラダを動かすこと
★大人みんなで精一杯愛すること ★大人も育つこと

夏まつり特集！
わいわい広場（8月）

にしかわ保育園！
夏まつり！元気に開催！

7月11日、にしかわ保育園で、夏まつりが行われました。お遊戯室にエアコンがついたことで、暑い夏も室内で開催できるようになった「にしかわ保育園夏まつり」71名の園児とお家の方が園内で、元気いっぱい楽しむことができました。



笑顔いっぱいの楽しいダンスタイム

お家の人を見つけては笑顔で手を振り、満足そうな子ども達。大人も子どももニコニコがとまらない、笑顔いっぱいの楽しい時間でした。

会場には、子ども達の手作りのちょうちんが並び、どれも個性豊かな力作ばかり、お家の人からは、「すごいねえ」「上手だねえ」と感心や喜びの声がたくさん聞かれました。

出店オープン

出店がオープンすると、くじ引きでは大歓声があがり、「これ当たったよ！」と嬉しそうに身につけて見せてくれるなど、大満足の子どもの様子が見られました。かき氷は、親子で仲良く食べている姿が微笑ましかったです。

保護者会役員の皆様、お手伝いありがとうございました。



名水サミット
開催記念

町の水、町の暮らし

【月山】

「名水サミット in にしかわ」開催まであと1か月となりました。

名水サミットは180自治体が加盟する全国水環境保全市町村連絡協議会が主催するもので、山形県内では初開催、今年で40回目を迎えるイベントです。

9月25日(金)11時から加盟自治体を対象とした全国大会(総会)を開催し、13時から誰でも参加できるシンポジウムを開催します。

会場の西川交流センターあいべ内に、環境省から選定を受けた「昭和の名水百選」、「平成の名水百選」のパネルを展示します。ぜひご来場ください。



▲登山道に残る雪

9/25
開催

名水サミット
in にしかわ



▲「名水サミット in にしかわ」ホームページの二次元コード

大自然が、遊び場になる。

寒河江ダムで、思いっきり遊ぼう。

テニス・グラウンドゴルフ・ディスクゴルフ
ターゲットバードゴルフ・バーベキュー

自然に囲まれたスポーツ広場で、
一日ゆったり過ごしませんか？

営業期間
6月～10月

営業時間
9:00～16:00

定休日
月曜日・火曜日
(祝日の場合は翌平日)

自然の中で、いろいろ楽しめる！

バードゴルフ
全18ホールの
本格コース

ターゲットバードゴルフ
全18ホール、
気軽に楽しめる

テニス
全天候型コート完備

多目的広場
スポーツやイベントに
広く使える

バーベキュー
屋根付き施設で
手ぶらでもOK

すべてのスポーツ施設
利用料金 無料!
どなたでも
お気軽にご利用いただけます。

山形市から
約50分

四季折々の
絶景

無料駐車場
完備

ファミリー・友人・
カップルにおすすめ

レンタル用品あり
手ぶらでもOK

アクセス 寒河江ダムスポーツ広場

お問合せ ☎ 0237-75-2002

▲詳しい情報はこちら

今月の表紙



今月号の表紙は全国中学生カヌースプリント選手権大会の写真です。3年生が不在の中、2年生がチームを引っ張り結果を出す姿に勇気をもらいました。来年は優勝者として追われる立場になります。また、今年入部した1年生は全国を間近で感じられる環境から、西川中学校カヌー部の進化が期待されます。

編集雑記

久々に西川町で迎える夏。夏といえば、そう夏祭りですね。寒河江ダム夏まつりでは、普段は足を踏み入れることのできない場所にも行けたし、にしかわ保育園夏まつりでは、園児の成長に喜びを感じている家族の笑顔が印象的でした。そして、にしかわ夏祭り。5000発の花火が夜空に舞い、たくさんの出店と祭りを盛り上げてくれた催し物にもワクワクしながら取材をしていました。ちょっとだけ残念だったのは、雨が時折降ってしまったこと。今年は私のてるてる坊主づくりが足りなかったのかなと反省しています。来年はがんばらねば！（工藤）

▼以下の4つが町の公式 SNS です

8/1 現在の人口と世帯数 人口 男 2,089人 女 2,190人 計 4,279人 世帯数 1,761
()は前月比 (−2) (−1) (−3) (−5)